公布し在庫敷量の申告を保 智法第八條並に主要糧穀結 智法第八條並に主要糧穀結 管法第八條並に主要糧穀結

保特殊會社と緊密な連絡を 係特殊會社と緊密な連絡を 保持な会社と緊密な連絡を

地質熊調査の

地質熊調査のため主管部た る産業部及各關係特殊會社 する各指定教買人は二十七 する各指定教買人は二十七

方の需給關係を的確に

一層圓滑にせしめんとの意 によるものであり、之が 質施に當つては業者の立場 を充分に考慮して實施され

ブラゴエ間のが

エ間の減ソ北部國境

しかし一方ブラゴエ前面 の軍事施設は晝夜の區別 の軍事施設は晝夜の區別 を一帶には連日にわたり を一帶には連日にわたり を一部では東京の を可能の を

▲小田勝一氏 太

大連へ大連へ

その日く

はれてゐるがボチカレヴオ なくテまして司也写方に 物軍の動きは漸次活潑とな ものムやうである 解水期の切迫と共に極東ソ の培養に主力を注いでゐる

地よりの協調が要認されて

設は戦時における背後地帯 陣地構築その他の國境諸加 の場場諸加

フオス地方の

諸威軍を掃蕩

ネン峡谷の獨軍を一指し ついあり である。 で、獨軍は使然として兵力 が一、獨軍は使然として兵力 である。 下、ルヴィクにおける五 りついあるが依然同地を が守してゐる。

るる

英獨空軍の

綜合戰果

ラックで前線に急派されてを整へたらへ空路またはト

分割す、かくて東亜の建設 かれ協力し、かれ責任を

獨逸軍司令部發表

述部隊

威主要據點占領

獨窓軍が得た職果は次の如綜合すればこの二週間に英 國通」當地に達した情報を

獨驅逐艦擊沈

ただこの喜びに酔うて

あるべきでない

言はれる でも様するや一擧五十キ ではれる に向け撤退したと

日夜のナルヴィク海軍省 を起したイギリス海軍省 養物ウオースパイト 大変を出し沈没、他の一隻は火災 ・企起し沈没、他の一隻は火災 ・企び、右派職におい ・一隻は火災 ・一隻は火災

ぜながら

大房身

突出

更に戦略上の要地を占領 北進中であるが二十五日 北進中であるが二十五日 変地を占領

獨軍は苦境

ツ軍が上陸して居り右上陸 オスロには毎日多数のドイ

# 日七十二

府の還都慶祝典禮に帝國政府を代表して参列、 特派使節たる第一の使命は完全に果されるに至つ 南東二十六日愛國通」國民政府の南 使としていよいよ日支新關係確立の具體的外交折 る歴史的盛儀は帝國政府より特派せられたる阿部 同大使は今後は常國政府を代表する特命全権 れ濡りなく終了を背げ、こゝに阿部大使の ること」なった、阿部大使は去る二十 國民慶祝使節参列の下に二十六日盛大 に帝國政府を代表して参列、國民の挨拶をなし二十六日には國民政十五日國民政府代理首席汪精衛氏

後阿部大使は支那側の慶祝國民大會の終了後、諸般 をもつて典禮豪列の第一便命は終了國不動の方針を傳へて新政府の成立政府の發展と隆昌とに對し金編的協 外交折衝を閉く段取であり、かくて美隣友好、共任せられたる代理首席汪精衛氏を直接の相手とし 國交調整に關し中央政治會議の決定により全権を一 事務的準備の整ふをまつ 經濟提携の原則は逐次具體化されるものと期

海軍部隊進攻 『江南○○十六日獲國通』 「一日地附近にバン居する敵三 日本では十五日夕刻南陵を距れる 日本では一五日夕刻南陵を距れる 日本では一大日本の三里亭を攻略し、 「一日本の三里亭を攻略し、 「一日本の三里亭を攻略し、 「一日本の一日では、 「一日本の一日では 「一日本の一日では 「一日本の一日では 「一日本の一日では 「一日本の一日では 「一日本の一日 村街攻略

全くわが無敵艦隊の御際にとして誇った洞庭湖は今やとして誇った洞庭湖は今やとして誇った洞庭湖は今や 敗敵を急追

物資交流の調整、密輸取

を総げ以て北支の民生問題 とするものでこの會議の結 とするものでこの會議の結 とするものでこの會議の結 とするものでこの會議の結 を被漢上の諸問題が解決す るものと見られるのでその な果は期待されてゐる、な は北支側委員は會議終了の は北支側委員は會議終了の

よいよ來る六月上旬茨城縣、決定した鮮系青年入隊はいて 內原訓練所入

引越荷物荷造

昌

圖

公司支店

造

設

支本 店店

奉大電新 天連話京富

澤州入城式

第二局湯川局長、東畠書 記官、佐々木調査官、武 藤技士等

滿洲國側 星野長官以下

麹を中心に聯線券と國門の最も緊要とする民

【澤州廿六日登國通】澤州 北特鉄部隊の○○部隊長は 北六日午前士時半幕僚以下 を従へ步武堂々感激の入城

健康な若

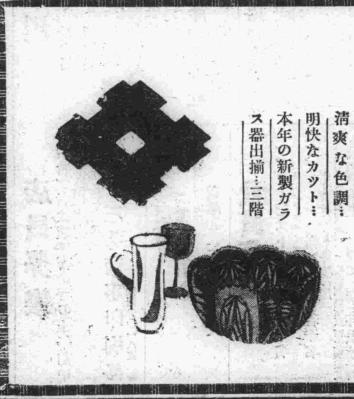
B.39

沈顔後や人浴後に忘れすこのクリ

でいた 藤親の歌は高らかに鳴りひ 春日感ょ濃くなつてゆく 80 西村

顧問大阪間、大阪率大財電送)





# 左震部縁は廿五日夜五福廟上住、石谷、道家諸部隊の上生、石谷、道家諸部隊の 南の敗敵掃蕩 古る右翼部隊は九華山山系で急追し二十六日午後宋字を急追し二十六日午後宋字を急追し二十六日午後宋字 廟前街北方へ猛進 橋東南約十キロ石門埠を攻は二十六日午後二時頃馬坑

十二日突如一齊に行動を起浮べてゐたわが海軍部隊は を尻目に悠々湖上に雄姿を し湖上奥深く突入壯烈な進

電九十師をはじめ遊撃部隊洞庭湖畔に蠢動する第九戦

十五日早期隆路を縫つ に十四日は九華子南方 でせて是を沈默せしめた 砂行山頂のトーテカ陣 進出、午後五時銃砲火を ・ でせて是を沈默せしめた ・ でせて是を沈默せしめた

北支經濟協議

(〇〇艦上廿六日澄國通)

| 大會館で開催することもな | 人會館で開催することもな | 大、州の兩日新京軍

で星野長官、海田産業部、 ・ 「中間一時から總務整會議室 ・ 「中間一時から總務整會議室 ・ 「本面一時から總務整會議室 ・ 「本面上時から總務整會議室 ・ 「本面上所して協議を遂げるが、これ ・ 「本面上所して協議會を開催 ・ 「本面」 「本面」

出事項につき協議した

野總務長官を訪問 で情國務院に張總理を訪問 では二十六日午後 では二十六日午後 では二十六日午後 では二十六日午後 では二十六日の途

東上した 東上した 東上した 事 往來

北部國境の

リ領部隊蠢動

軍事施設に晝夜兼行

運送こ荷造 u) の店





而商會

月

行所

神田 全年 東沙 野瀬

見るか▼更に今を が内閣は日本人 の八割は日本人 で数字を で数字を であるのの遊興 での数字を

では抜を侍らせれば國事が では抜を侍らせれば國事が では抜を侍らせれば國事が がある。何故に滿洲國 が表れか▼今や青年精神教育 ないか▼今や青年精神教育 ないか▼今では ないか▼今では ないか▼今では ないか▼今では ないか▼ 

夏の美味しい氷菓子屋ざに結髪屋さん、日滿理髪に結髪屋さん、日滿理髪

本処何に?と、注目の的と なつてゐるが、當局では全 本の照合並び實情調査に慎重 を期した結果結變、理變可 業者に對してまご

六百年奉祝行事の一端とし

矢野四平街支店支配人 長、矢嶋大連支店支配人 長、矢嶋大連支店支配人、 石賀牡丹江支店支配人、 石賀牡丹江支店支配人、

識之さんの骸を窺ひ枕下に

野布を物取したもの、

餘罪

小賣值滿洲一斤

再發淋病

3

は四十度以上の熱に依り急速 は四十度以上の熱に依り急速

迷に死滅

一裡にひ

橿原參拜



3

大房身の

## 何れるが本末轉倒した手續に各業者の道路占用許可願 許 建築業者の道路占用 を期した結果結髪、理髪南 を期でされるものム如き理 中の元に價格料金値上申請 を却下されるものム如し 即ち諸物價、營業上の必 開た。人件費高騰を理由 は警察

吸飲中の市内東六馬路一號一大街樂亭屯八十一號で阿片大街樂亭屯八十一號で阿片

阿片密賣

血の一滴にも比すべき貴重 ながソリンを醉つ拂ひが二 次會三次會へ走る御用に濫 用されては顧らないと二十 用されては顧らないと二十 ではなから関都の深夜街に 下とのせたタクシーの姿が

ンにぬざか甚必五さ國電 節よ過と實だ要百ち 都車

約を行

なほ午後十時以後と定めたまってというというでは、 でには全部なくなってものである。 一時ごろまでには全部なくなってしたがフリンが普通によってといる。 一時以後お断りとした時中までには終るのでした。 一名では終るのでした。 一名では終るのでものである。 では終るのである。 では終るのである。 では終るのである。 では終るのである。 では終るのである。 では終るのである。

蔬菜出荷促

進に

農村機構整備

武道

訪

節

山九日晴の

直すといった狀

つて獻金 國兵法祝

三十圃を國防獣金にとい 法實施を祝つて金六十一 法實施を祝つて金六十一

進を行ふことゝなり、本年 度同地區業算六萬圓にさら を加へ蔬菜出荷機構整備の を加へ蔬菜出荷機構整備の

るの使途は

満州帝國慶祝委員會 一つとして本年二月頃 「漢えある選士の登職 で築えある選士の登職 満海にはからの地域の

りませんのところありません い挨拶だつた と特約店決定 金類公定慣格

歴である と関る好成績!と御満悦の

方某小賣店に商況を開

お客さんの方では、

り、損害約八十圓の見 一、損害的八十圓の見 一、大田の一部を いで、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を で、一階の一部を



満洲 差務協會主催の防御展 贈會は二十八日から十一日 間殿防會館、五月二日から 七日間寶山百貨店、四月二 七日間野山百貨店、四月二 資店でそれぞれ開催される が、準備も漸く整つて廿五 日から出品搬入を開始し今 は飾り付を待つばかりとな

一國防會館で 田で公開され 日午後六年 日午後六年 日午後六年 日午後六年



春のお化粧―首饗衛生科で は来る五月二日から八日までの一週間全市一個に亘つ て清掃週間を實施するが一 般家庭の清掃義務區域とされるところは れるところは

**理事會** 米穀配給組合

配給方策に關し協議を行ふ 電施せられる重要物資統制 では福田 では福田

中等學校卒業種便

若干名

お化粧 各家庭大掃除心得 區

女子 高等女學校卒業程度 若干名
但し日本内地人にして身元確實身體强健
者希望者は自筆履歴書寫眞持參庶
務課に御出向相成度候
昭和十五年四月二十七日

三井物産株4

太 支 店社

置なきものは可及的に設置 汲取口屋の有無を調査し設 道、懶溝)

桑折少將東上

新京海軍武官府武官桑折英 本省と連絡のため三十日午 東上同月十八日あじあで 東上同月十八日あじあで 東上同月十八日あじあで 東上同月十八日あじあで 本省と連絡のため三十日午 である 長谷川報道班長

当のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、一人のでは、

問

招聘聲明

展東軍司令部長谷川報道班長は在郷軍人分會總會精演 要補地方や旧張することに をつった日程は左の如くであることに を対することに を対することに

京特别市富士町八丁目四番地 合名會社(有)德泉(烧)鍋 宗務執行社員代表後、藤 愛 業務執行社員代表後、藤 愛

W.

本 五十八日午後九時四十五分新京發 本五月一日住 五分新京發 本五月一日住 五分新京發 本五月一日住 大斯 本 二日 勃利 本 三日林 一、東安 本 四日牡丹江、東 東 平島支社長赴連

顧問受聘聲明

の番促、下水溝の凌漢、不機 域様まる看板その他廣告物 支路上の屋臺、木材。煉 瓦、室籍、土石その他衝 の美觀を損ずる物件の波 を徹底的に取締ること となつてゐる 満職新京支社長平島理事は 一十日大連で開かれる同社 一十日大連で開かれる同社 一十分の列車

かの列車で起率した がの列車で起率した がの列車で起率した がの列車で起率した がの列車で起率した 上シベリヤ經由赴任の豫定上野議列車で一たの職補の京響議列車で一たの職補の京響議列車で一たの職補の京響議列車で一たの職補の新兵は、上がベリヤ經由赴任の豫定

英城氏二十七日 滿鐵奉天鐵道局

| 正説 | 十七日附朝刊七 | 高質説明は上下租違ひに付 | 京真説明は上下租違ひに付 あ (廿八日)

▲ 滿菜石炭部講演會 於軍 ▲ 大會館午前十時より ▲ 電業社員青年歐協議 ● 本前市展覽會 於國防會館 ・ 本前九時より ・ 本前九時より

本七・三〇(東京)特別 「本大工業界の現狀」加藤 「本大工業界の現状」加藤 京)連續物語「宮本武藏」 市川八百藏 市川八百藏 東京)連續物語「宮本武藏」 即今晚s放送

康すにて

御乘込み下さるか又は電話にて御申越七下され御利用南新京興七大路一五〇二號 電話ニーー七六三七番

1

の程額上ま

德

七

年

29

H

#

五 B

尿

自

式

の之を保障可致候の必要には本郷護のの権益が侵害せらる、場合には本郷護のの権益が侵害せらる、場合には本郷護のとなるを保険可致候のという。 **注待** 意遇 月給八十週以上百五十 題まで

一、タイピストー、タイピストー、タイピストー、タイピストーを得せるもの一、守・衛・海には消滅繋院身體検査書持多來る四月三十日午後一時は消滅繋院身體検査書持多來る四月三十日午後一時人事係迄出頭相成度
新京特別市大同大衛一三〇二
大事係之出頭相成度
新京特別市大同大衛一三〇二
大事係之出頭相成度

お部屋有り電話②二三五五呼出へ電話②二三五五呼出へ

事印刷部

古希望者は履歷書携雲 御來談相成度 新京與安大路三〇二

集の上午前中

新 従来被方此方に有る熟療機 内服薬や注射に使ひ果して より一步進んだ特殊装置に も尚治らず御困りの方は速克 より一步進んだ特殊装置に も尚治らず御困りの方は速克 より加何なる難性でも四五 に本機を使用せられご國病 にてしかも何等苦痛副作用 淋病に惱む方は是非効果のに なく全快の運びとなり又再 適確な本機に依られよ その愛無く容易に全治する 愛賣元 なの愛無く容易に全治する 愛賣元 脇玻ビル(長春寺前) 新京曙町四人一

熱療法療院 京

病 專

▼ ② の記念日 △ 新興映畫、陶山密 り伊奈精一が監督に當つた、山路ふみ子が主演、自 り伊奈精一が監督に當つた、山路ふみ子が主演、自 り伊奈精一が監督に當つた、山路ふみ子が主演、自 非岐代丁、大內弘、杉山美子共演、銀座キネマ五月 第一週封切り



間

東に東賓でもブロデューサール 地が第一回作に廣澤虎造出 が第一回作に廣澤虎造出 を書、日活京都ではお盆映 キノ正博監督、片岡千惠城 主演「綾清水港」を製作す ▲大都、春日井梅鷲口演、 中島寶三監督「櫻川出世

各社相變らず流行

機比で國都に開く合同演奏 機比で國都に開く合同演奏 会は天長節の佳き日をトし の大深く甘九日午後七時半 か、この演奏に當つて雨樂 が、この演奏に當つて雨樂 が、この演奏に當つて雨樂 が、この演奏に當つて雨樂 発に哈爾濱交響樂園の.

へ哈響の熱意

の外書

復活祭を犠牲

大合同演奏

天長節奉祝

焼鳥衛はヤマトホテル裏が で出て來たが、公會堂裏の で出て來たが、公會堂裏の で出て來たが、公會堂裏の で出て來たが、公會堂裏の で出て來たが、公會堂裏の で出しい發展の為にはこれ で正しい發展の為にはこれ で正しい發展の為にはこれ もの地まはりを一掃せんと いかん、當局の取締を望む

電の三一九一番 店盟加合組入徽京资

菓 製 洋 和

呼び聲

洋上の樂園・春の呼離 12,58 3,50 ニュース 12,50 4,12 7, 12 7, 34 7, 06 10, 29 宮本武嶽1部2部 10,00 1,22 4,44 7 25日より5月1日まで 料金一圓十銭 祭日・日曜は九時短篇より開映 5月2日より

× 11.00 1.48 4.35 7.4 歌 11.32 2.20 5.08 8.1 12.35 3.23 6.21 30.25 廿七日より三十日まで 料金六十錢

E

ニュース 11.50 3.15 6.40 暖流啓子の卷 9.00 12.10 3.35 7.00 豆楽劇場 暖流銀の卷10.30 1.55 5.20 8.40 10.10 27日より1日まで 料金七十銭

ュース 1.25 4.15 7.15 天野屋利兵衛 1.50 4.50 7.50 愛人の誓ひ 12.00 2.50 5.50 二十六日より 五月一日まで 料金一圓

寸した小料理か

堂春長峰 束約おのみ休む 件八時期 一時迄七○セン 九時迄七○セン 十一時迄七○セン どうぞお早くト普通一個十銭均一

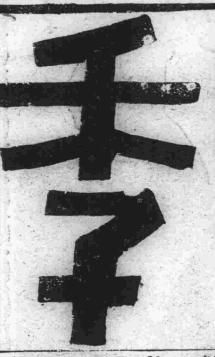


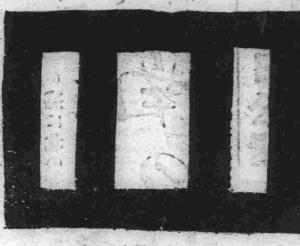






と子りの谷淡戀初の代





作大超船大竹松

!イテヱラヴェ劇

助之軍平

『脈な噂といふのは"どん で小倉川へ身を投げて、死 んだのぢやなからうか、と んだのだよ』

であるなう。 たくなつて、 たらうなあ たらうなあ たらうなあ

各地株式市况 インゴール10八智比四分一 インゴール10八智比四分一

大は、嬉しいとも、悲しいとも、何とも言ひやうの無い気持で、ゾクーしと、身いが疼くやうに思はれた。 でんは、知らぬ間に、父親になつてゐたのか』

とふとつた男の子の

枚 8.491,0014,000

房收大辛日宿 安丑曜 日八十二月四日一廿月三期

ことがツイ肝腎のことを忘れてるた……・半文さん、れてるた……・半文さん、いつくりしちや不可ませんよ。誰の子も、彼の子もあったものぢやない、おまいさんとお市さんとの仲に出来た子ぢやないか』であった。半文は自分の本なかつた。半文は自分の本なかった。それは、観賞のことがいる。十つかり落付きを失った。

仇討戀人形 2.37 10.18

松 前 ピリカ 金無機のむすめ物語

妻の場合後篇

長春座

8.21

9.11 10.50

4.02

**社 乙畫** 家

小見の泣離が、半次には急 に、身にしみて開えるやう になつて来た。 かりで、身を投げたといふ 変親のおまいさんに千坊の 変表、一小目でも見せない うちは、お市さんだつで、 うちは、お市さんだつで、 広えたのか**俄**に泣き出

11.40 8.25 12.05 3.50

1.15 5.00

廿七日より二日迄 料金階下一圓十銭

6.25 7.10 7.35 8.45 19.0)

泣きながら歩いて居たのを見かけたといふ者があつて

賣場新 太陽と遊ぶお子様は達者です 設 百



劇 開九 映時







~1



液份功勞者

の光繁一

發

し、大御

以下七名に對し敍勳又は賜 「森はられた、石炭液化事業 の分左の如し

第三國

が質河瀬眞

佐横田俊雄

一切の報道を禁止する一方 開封の占領、出西の勝利等 佐然たるデマ宣傳をもつて 民衆の独瞒に躍起の努力を 持するためには第三國の協 力支援によつて積極的には するとともに消極的には

ふべき鐵路警護の重要性に満州産業發達の息健ともい

崩潰前夜

重慶

愛路除結成 協和會も協力

世九日の天長節を前といて常々深く大御心を注がせ で常々深く大御心を注がせ 給ひ時折御下賜金などの御 を立めてが

奉仕した三條西伯を始め石 炭液化事業完成に畫率した 炭液化事業完成に畫率した 改善に顯著なる功績を樹で 以山形昌夫選信技師及び朝 以山形昌夫選信技師及び朝

食動六等接端野草「各通」 深山 達藏 深山 達藏

民生部では満州國文化建設 者として日本精神を體得し その墨術技能の秀れた優秀 教育者養成のため、初等中 教育者養成のため、初等中 教育者養成のため、初等中 なるつたが、派遣先割

張昇豪(長野縣東流縣郡 福龍符(長野縣東流縣郡 群連元(養野縣東流縣郡 郡島小學校)與安省崇系 郡島小學校)與安省崇系 郡島小學校)與安省崇系 郡島小學校)與安省崇系 東京縣東流縣郡

主催

新京日日新

料 一件五十

新京觀光協會 新京特別市 新

新京商工公會

六教官派遣留學

海野教官(四名)師道高 等學校(徐忠一(東北大 (東大)新京法政大 陳 陳柱(東大)等爾濱工大 陳本大)等原法政大 陳 陳本大)等原法政大 陳 陳本大)等原治政大 陳 陳本大)等原治政大 陳 陳本大)等原治政大 陳 陳本大

如し

現地打合會

【澤州廿七日変図通】 で成次の音量があります。 での一部隊の手力はそれぞれ での一部隊の主力はそれぞれ での一部隊の主力はそれぞれ での手力とサーバー を修びに山嶽地帶を突 をがいて山嶽地帶を突 をがいて山嶽地帶を突 をがいて、 といって、 をいって、 をいって、 をいって、 をいって、 といって、 といっな、 といって、 、 といって、 、 といって、 、 といって、 といって、 といって、 といって、 、 といって、 といって、 といって、 といって、 といって、 、 といって、 、 といっ

現代に於ける廣告の意義についての部門に亘つて優秀なる商品を紹の部門に亘つて優秀なる商品を紹の部門に亘つて優秀なる商品を紹った。意義深き日本紀元二千六百年の。

趣深かるべく絕大の効果あることを信趣深かるべく絕大の効果あることを信を紹介宣傳することに努め來つた本社での一層の普及を圖り以て產業開發、に、代用品時代の眞價値をひろく認識に、代用品時代の眞價値をひろく認識に、代用品時代の眞價値をひろく認識に、代用品時代の眞價値をひろく認識に、代用品時代の眞價値をひろく認識に、

糧穀出廻促進對策

期日

六月十

田便

會場 大同廣場

紀元

百年廣告祭

比鳥議會延期

ずるものである。

しは一般市民にも必ずや興趣

支那

事變の

從軍徽章傳達

定

五月一日晴の擧式

一、腹告内容 魔告せん とするプラン内容を略 記して下さい 記して下さい ので動は主催者の指示命 を要け、単獨行動を を加者の

では時節が見いかない。 一、廣告物件 原告物件 原告を支ない、但と原生を支ない、但と原生のには、人體應用を表する。 が、のに、自動を表する。 が、他は時節が見心的ない。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。 のにして下さい。

四、行列順序、市内行進の行列順序は富日の會場到着順とします、賞品を授與します、な質品を授與します、な質品を授與します、な質品を授與します、な質品を授與します。

41年朝 [頁二十刊夕朝挺生]

制度 定率 金雪如绿 866 行 AAA Di 

15 發度 一 超內之介 忠 

樂天 健清酒

東邊

或

東邊道産業繊定資源地帶を東邊道産業繊定資源地帶を 業部大臣は「要は理論より も實践にあり」と述べ東亞 新秩序の機断、滿州國の機 動は東邊道にある旨を張期

く観察した、非常な勢びを通化を中心として隈なりの資源地帯

心談

視察して呂産業相の所感

がルカン道商に関し協定 が表表明 、スエーデン並にオラン がに對するドイツ軍の決 意表明 なる提携関係 ヒアテキ芸房

してあるものである と間はデドイッ新聞記者 として活躍してをりドイッ 人の勇氣を積極的に立證 してあるものである

獨從軍記者

原棉取得難打開のため先對策を樹立 開拓團に應援

を編

總額の約八割を占めてゐる 四千七十九萬四千圓を輸入 四千七十九萬四千圓を輸入 中西、緒方兩氏

数多くの勤勞率仕談の入滿 で以てしてもなほ手不足を が、その各省割當人員は大 が、その各省割當人員は大 が、その各省割當人員は大 作業班 各省割當人員決定

圏からの希望と現地開拓圏 で完てられ度しとの各開拓 で完てられ度しとの各開拓 東京發國通」 満洲國産業 北國では先般來日本各官職 部門の陣容整備を期と、 進めつ、あるが、厚生省上 が轉聞后緒方孝太郎兩事務官 が轉出に決定近く赴任する

報告に過ぎないと観びまり、 報告に過ぎないと観が重なる。 が関しているが、當地で注 は一位のでは同大使今頭の途 が関連なるが、當地で注 は一位のでは同大使今頭の途 が関連なるが、當地で注 は一位のでは同大使今頭の。 を関連なるが、當地で注 は一位のでは同大使今頭の。 を関連なるが、當地で注

事往來

と連絡決定したもので日本

申雄氏(安宅商會社

は閉拓圏の希望毎に決定按側において各府縣宛希望者

本テル 中島信次氏(同社員)同 中島吉雄氏(大連中島組) 同櫻ホテル 大利正明氏(北安、臀師) 同世、テル 人利正明氏(北安、臀師) 同世、一大利正明氏(北安、臀師) 同世、一大利正明氏(北安、臀師)

機對氏(大連機械製作物軍事務取締)同即企民(長庫縣東邦山曜大氏(長庫縣東邦山曜大氏(兵庫縣東邦山平東路取締)同 治氏(大連機械製へ氏)八氏(兵庫縣栗村鐵 一氏(牡丹江水力

と講、午ギエユ

中の米ジョンナン、獨工中の米ジョンナン、獨工中の米ジョンナン、獨工中の米がある工を目の連合に入つた英カー、佛コマに入つた英カー、佛コマに入った英カー、佛コマに入った英カー、佛コマに通常が出ている。

カを限止する以外には途が 係人員を總動員してこの點 に最大の效果を鶏ひつつあ 

支援獲得に

が實業總署督券王隆泰氏と 對して挨拶を行ふことにな 力た、訪日代表は王氏およ

世の要請により十六日全閣 でエルローを首班とするベルギー器関一致内閣は るベルギー器関一致内閣は るベルギー器関一致内閣は るベルギー器関一致内閣は でエルローを首班とする ではより十六日登関

▲後藤憲一氏(牡丹江水力 素減)同 ▲上野秀夫氏(名倉製作所) ※薬ホテル へ野生豹氏(四平街石油 瀬蛮所)同 瀬蛮所)同 瀬田利彦氏(郷安東省官 東)同校屋ホテル 中島右中氏(郷順省工署) 同一人氏(錦州競馬

とみられる なほ右代表の記し、 で、更の絶大なる援助 い、中央政府當時におけるわ い、中央政府との場響である援助を謝 が方の絶大なる援助を謝 が方の絶大なる援助を謝 がする業雅湾の物委員會 がもつを業雅湾の物委員會 がより、中央政府との場際に ものとして期 でして期

王克敏氏訪月

### 重大聲明 獨 外相 郷軍の決系 息を表明

國側提案審議

重

スニューヨーク二十六日愛 関連)リツベントロップ ドイツ外相が二十七日行ぶ ことになつてゐる電大驚明 についてベルリン電は確實 な筋の情報としでリ外相は な筋の情報としてリ外相は な筋の情報としてリ外相は な筋の情報としてリ外相は な筋の情報としてリ外相は な筋の情報としてリ外相は な筋の情報としてリケートロップ を表現した。 想されてゐる で文書を發見した、これ によつて英諸順國はノルウェーを基地としてドイ ツに奇襲作職を行ふ計畫 シがにはスエーとが をなまる。 を変素を発見した、これ でなまる。 では、これにはスエーを基地としてドイ のにはったことが をであったことが

ることになつた 郷軍人治安部か會 郷軍人治安部か會 原籍曾を廿七日午後一時か 前公育長の訓示等があつ 原義者分會長の訓示等があつ 京、決 年度の會務並びに廉算、決 年度の會長、行徳 大祖に終了 大祖に終了

了つ徳決四か年在

1、重要基礎産業の日滿 における分野の決定 東方策 リカ策

完、商業、貿易、金融部門 1、日滿と通ずる物價統 化方策並に物價均衡策 2、日滿を通ずる物價統

日滿農村人口維持の日滿農村人口維持の

3、日鴻間における鏃、 石炭その他重要物資の交 流圓滑化方策

な、 満洲羊毛生産力擴充

の握手

除

一十三名散華

新生面原棉手當に

等の對策を講ずること」なった、右對策が奏效すればった。右對策が奏效すれば 一部に慮れられてゐる在進 制し得るものと期待されて るる

ルウェー軍の攻勢「寶真は前線に出動した鐵道大砲」

会を代表し中田事務長、フロットチン大將を始め協和 ので代表し中田事務長、フロットチン大將を始め協和 ので代表し中田事務長、フロットチン大將を始め協和 ので代表し中田事務長、フロットチン大將を始め協和 ので代表し中田事務長、フロットチン大將を始め協和

一大反共示威で離散。一大反共示威で離全國に向ひ同所で解散、で哈響主催の反共演奏會をで哈響主催の反共演奏會を

しにとしき活、つこはた今局、要め島では、では、の野しし、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力の間では、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、力力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力のでは、大力の

赤魔掃滅示威行進

で堅實な強度振りを示し支 常保險統制の國策に即應し 満洲火災昨年中の業績は損

へ単立つ素質

海拉爾忠靈塔工事に着手

下宿料に追はれるから自然を持、洗濯料なども二二を持ったるか、下宿料は値上げされ、またでは、またのは、でるが、下宿料は値上りません。

市

0

找稿歌迎

海拉爾忠靈塔建設に闖して

ためには

出したと云ふことは本人の武楽は勿論のこと省会としても光楽に存じてある、先程喇君に面會してある、東亞和たく大程神君に面會してある、東亞和たく大理・大学にある。東京のため國兵法は施

識と體力の養成絶文さる も一層観兵法の徹底的認 も一層観兵法の徹底的認 を果しこの聖薬の實現を な果しこの聖薬の實現を な果しこの聖薬の實現を な果しこの聖薬の實現を なまればならぬ、今後と 満たる。

り五族欽仰の聖塔たらしめたことである、なほノモンハンにも石碑を建立しされたことと、日滿職發軍警を包含祭祀され飽くまで八紘一字の大精神に則じめて地方委員會を設けてゐたものを特例を以て建設をも地方委員會に委囑從來忠靈塔の建設は原則として忠靈顯彰會の直營を例とし、維持のためには て英震を慰めることゝなつてゐるり五族欽仰の聖塔たらしめたことであ

# し通化省勤務の一

| 清に日を楽してゐる者が多 | 工では出勞日數の二萬數千の工人の5ち仕事 | 未から今春にかけ二萬數千の工人の5ち仕事 | 未から今春にかけ

を占めて居りながら英領東 館の宣傳戦で同じ南崗に地 館の宣傳戦で同じ南崗に地

文の「徳國新聞」を發行し 英佛米人にも呼びかけ更に DNB通信社のニュースを 再本文に譯して職況ニュー スを各機關に提供する等中 立國人の同情を自國に傾け しむるべく大童の活動振り

「東京愛國通」地方長官會 漢における米内首相の訓辭 草案は廿六日の閣議に附議 東京社士大日の閣議に附議 後正常見が出たので同日は 決定に至らず各閣僚より消費 を愛酌して更に調整の上州 を愛酌して更に調整の上州 を愛酌して更に調整の上州 を愛酌して更に調整の上州 を愛酌して更に調整の上州

全支貿易

たい 大の 対が はめさ、 一部の 者が にすが にすが にすが にすが にすが にすが

## 九百六十八萬一千四、總保險契約高は十五億 :畵映いじ愉は曜日

拓務訓練を受けたものは 三千六百四十七名、受けないもの三千五百七十一 名で、拓務訓練の数果と 解楽益士擴大强化すべき 是後に應募動機については 小學校先生の指導によつた もの三千四百十二名で斷然 をの二千四百十二名で斷然

全國的に運動を展れ 格である、昨年初 名である、昨年初 としたものは三百

力 間 世 開 映



と子りの谷淡|機 初 の 代 絹| 家畵乏貧

作·兵鐵岡片 載連部樂俱人婦 督監吉研

氣の抜けた仇討

作大超船大竹松

提二圓位)

大戦ご世

界經濟

の問題を取り上

カらも大と

つて大反 

過去の一切を忘れ

へ生航路に、飛出せる権 僧んでしまふものでする権 僧んでしまふものでする権 僧んでしまふものですする 世の中には後者の如くなけ 勇氣を失ひ自暴自棄になけ 勇氣を失ひて行くって人生を失つて行くって人生を失つて行くの死に関するならなない。 と唯一度や二度の間違いない。 と唯一度や二度の間違いない。 とない、 つかに関するならない。 しょうない しょうない しょうない しょうない かんの 死に関するならない。 しょうない しょくない しょくな

定めて極力闘行すること、り翌年の三月三十一日迄と

を呈してゐるに か 中旬星野總務長官が 中に「自分が東京 の中に「自分が東京 の中に「自分が東京 の中に「自分が東京

なものです、そして生きなものです、そして生きなものです。そして居る人々は皆神の様に性が立派で従つて世の中には立派で従つて世の中には、戦闘もなく、戦闘を犯しては悔ひ改めを犯しては悔ひ改めを犯しては悔ひ改めと非公開性のものとがあります、貴方の場合は道徳のものとがあります。貴方の場合は道徳のものとがあります。

備むべ れても忘れた過去の間にしたがるものですれでは決して何時までれた過去のでは決して何時まで

△第一競馬(二、○

たのです

三二二九八七六五四三二一十 金一華初丹 北華 名龍 六白麻新 良 關斯相桐城 勢榮 吉春 四龍進 

九 奉天木曾公司 一九 秦天木曾公司 一九 秦天木曾公司

幕府系統の人々 別所権之助

判

0

說

吳松齢さん

なく重ぎ ものとかへませ ものとかへませ ものとかへませ の多と石炭を語る座談會」を放送して各方面に多大の衝動を興へたける筋炭運動の中心となつて働いた協和會育都本部、新京煤煙防止節炭運動は各界の努力を得て豫想以上の成果を收めたが満洲に於 今年の冬と石炭を語る を多と

の一文はその放送座談會の要旨で を第一に採煖期の規正川ち 費節約運動は運動の軍

を事ら道義的精神 言葉な換へて申し 言葉な換へて申し 言葉な換へて申し でありま でありま

▼川口與四郎 C 建築

日和、風稍寒きも馬大氣濾曇りにて絶好

、中され、この

長賞典競走に初日湧

手輕に生れ變る

お部屋と調度品

ばいに張ら

じよく室内を明るく 色の方が感

說

幸王好調

れば喰みときといったのどけなも出来ませんからひどけ

で拭きませうで拭きませら、窓枠

壁の汚れは塗料で化粧

なる光顔ですが、今迄油類 なさるお顔にも窓い季節と いと思ひます、まづ基礎と いと思ひます、まづ基礎と

歸還丘の妻の感想

如何でせらかと思いった。

で肌つ思になる をひった ななきすお 筋の なまさますま たちでと

本第十 美国 (二、 10 ) 1 (三 ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□ ) 1 (□

家族

2

家族

ひ合ち頒を架舌の生人もみし悲もび喜に共と女貴 日明 愛の無報酬に就て

新支那神の後親を 毎上た來に目度二 ロ 文と真寫)豆伊南 ロ 系ロ 雄美佐川前・沫泡 ロ 本日發賣 郎二緒田吉…… 女订村中…灯春口 いてお 賣切 く今お月 枕としての氣特 物計

る日本に生涯を抜き(永蔵)が、 が生涯を抜き(永蔵)が、 朝鮮知識婦人の座談會 野児童年乳で服壮にした女教師の体験が神 の戦争の變質 通 傳 信

野廟生

夜のさいころ・川端康成 十年間・林美美子 大間の復活・島木健作 )デ/ナ/ Ÿ 阿部知二 なら名 清津湖 上田安

**李** 李 告 物 語 歸還兵の妻とし き 建 父を語る。林美子 F 幸福な家族・ ン(樂聖物語)・野村胡堂

の父記母

現代文學の世界・青野季音 武者小路実際 クション

中央政權成立 婚期娘生 全者き女性の結婚の理想 型記がな女性と結婚したい。 活考 るて語られた医説會こそ若い娘必遇の大記事である。違の生活も選大が献き間勝てまる。婚なるは違の生活も選大が献き間勝てまる。婚は大性の職業職譲の進出が著し、宇宙、指別

で者の爲に で意義横田

河上徹太郎 田 H 巖 男

河崎な

技静部阿明六原浅平草田森

八八七神 幣社の大人の 社「香取(東京)

五九(東京)時報 〇、〇五(東京) 輕音樂 皆野伸 軽音樂 皆野伸 

女人

た、〇〇(東・新)ニュー (四月 大、二五(奉天)趣味講演 大、二五(奉天)趣味講演 「微鳴皇帝の話」小平總 〇〇(東・新)ユュー (新京)告知事項、今 (新京)告知事項、今 の番組 四〇(東京、大阪)四 に拾ふ(鉄音) に拾ふ(鉄音) に治ふ(鉄音) に治ふ(鉄音) に治ふ(鉄音) に治ふ(鉄音) に治ふ(鉄音) に対象(二十六)吉川 不武蔵(二十六)吉川 八百蔵 に表。 (東京) 東京 大阪)四

00= (明日本) (新国の) (明日本) (新国の) (新国の

言のでひつ通すし、つ館通のちずよとみ…

寫真説明 カットは「蛇敷様」の長 カットは「蛇敷様」の長 本武黻」の千惠黻と宮城 千賀子「女忠臣黻」の大 河美錦「貴芝霊家」の大 「献せと木幕 豊子 代右 下 「献する人々」のロゼエ 「黙る日曇る日」の鈴木



(日 曜 日)

(二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (二四十三一) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) (三世子、三浦光子主演) 新 京 丰 木 7

愛·四、

響・六

座キ た。三) ・海り園太郎、紙恭平 ・海り園太郎、市川 ・東海) 主演) ネマ

(田中軍雄監督 キーイだ大封いついがまれるようがあるはあっているができます。 マから採つて見ると、 つちりとした像客を誇ってれその中當時話題のか二本含まれてゐるのか二本含まれてゐるのかまざに超々大サーヴらまざに超々大サーヴの大物をぶつ放す帝都であらう

長春座は之と言ったと言ったのない。 世界を描いたメルート リン・昨年の少女達院の中の少女達になつてるた映畫で、フリート できる はいつ 対切られると言った。





(四・二七一五・二) ▼妻の場・ (本本) 演出、入江たか子、高田 総主演) ・金語樓の娘物語 (中川 信夫演性、金語機、名原 を記し、立松晃主演)

ルコレ格・二督揚・ホマ1ロ監書が・一で ・リオ子・四 一子・ルイス で ジス・トーンメーキ・三 主ンイ ファイ人・ニ 三枝信太郎監



7

「あるなど誠に心嘻しいものがあるが、さて恒例によりそれ等をいては見渡しただけでも賑々しく就中洋霊陣は待望の大物が簡っ哩にはどんな物が出るか?呼物の映畫界は概ね低調であつた。四月の映畫界は概ね低調であつた 職春四月の候とは言へ未だ名のみの春、それが五月と

のの便に供しようのではいいのでは、

主演)但し未確定

長 春

前に同じ)



を 事蔵、月形 部 (稲垣浩 部 (和垣浩 10 1 .

お太郎、風見章がる、見明凡太かる、見明凡太 税) 登の光窓の雪 の光窓の雪 演砂妻・澄監照・一 一樹よ・子督る・五 監何・、、日・ 上八) 年(オール大一部、二部 島 競子主

で愈よ佳境

第主演) 第二演) 第二演)



いる子主演) 郎、雲井八 郎主演) (吉田信 靜











をなってあると なってあると なってあると

にお金が置へるのだから をつけ加へる。間違ひな もであるといぶやうなこ もであるといぶやうなこ もであるといぶやうなこ もであるといぶやうなこ をつけ加へる。間違ひな をつけ加へる。間違ひな

京劇(支那舊劇)の

京劇の化粧は、服装勾験 を示す、又紅色のものがある、多くは不規則な人間及 で神怪盗法を示すものである、その質料は馬尾或ひは る、その質料は馬尾或ひは 大樊

隆雄譯植

舞豪で用ふる物品器具である。京劇は寫意に重きを置る。京劇は寫意に重きを置る。京劇は寫意に重きを置めて、すべて切末の物品は一般ない、はまた原物の形を變へたものである。或りはまた原物の形を變へたものである。或りは主た原物の形を變へたものである。或りは主に変したものである。質にしたものである。質に野さない、はまくしたものである。質に野さない、はまくしたものである。

上場對聯 二人以上の役者 が同時に登場するときこれを用ひる、その意義は

洋戯劇は本來達つたもの ある、若し寫實的に行つ ち、豪華ではあつても宣 の根本條件に背くことに によつて劇の形が なる、唱といふのである、そ なる、唱といふのなる、唱といふのは武劇の立 なる、京劇の表演に なっなければなら がなければなら なるであらう、 のもであらう、 のもであらう、 のもであらう、

定場 全劇の大意を言ふ。 通名してからこれを念ずる。 内心を言ふもの 内心を言ふもの に移る際にいふもの。 に移る際にいふもの に移る際にいふもの。

日は劇中の言語であるが は違つてゐる、工尺といふ のがある、その名稱には下 配の如きものがある。 明子 全劇の第一幕 開場 時に念する所の詞句である、これで全部の事跡の 大意を、或ひは本人身世 性情の大概を言ふ、詞句 には長短色々あり、普通 には長短色々あり、普通

要でない役がこれを念する。 ・ 生場詩・引子をやり席に就 ・ である、定場詩ともいふ ・ 意義は引子に同じい。 ・ 通名 生場詩を終つてから 姓名を自らのべるもので ある。

ながら、暫

た魂を抱いたなからく。

私は四十度

の子守りに の子守りに 子守りにほんたうに参つ 仕舞った。さら肥つても は少々重荷号 は少々重荷号 里態さのさなかに ということもできたがることもできまかることもできます。 た仕事もない と、呶鳴るのであつた。要の言ひ分としては、私に死る。死んで仕舞つたら花實る。死んで仕舞つたら花實

£. 緩 が 川潤の

であたつで 事がなくなつた

「私はいま、正しい良人と 悪りない反省とをもつてこ の記錄を 書か うと 思 ふ。そして若しも私がこのなか のものとなるであった虚偽に、私の生活史もまた虚偽 なるとは思はぬ、今の 場に」とも言つてなる。「良い小という」とも言ってゐる。」

又彼の新しい生活がハッピー ないからではなかつた。 を言つたやうな氣持になつた。それは、謂ふところの ち自が「よい小説」になつて あないからではなかつた。 したであららか。 な、この本を讀 な、この本を讀 あり、伏字の悪意が私の頭をわるい氣持にした。エロチンズムを挑發するやうな場面が故意にカツトされる。此の本が賣れた一面に思ひ及ぶと、人間の生臭い やうであるが、この本を調 呼氣が感ぜられてならぬ。 呼気が感ぜられてならぬ。 が語り顔であつた。"「結婚 多い。しかしそれは、如何 多い。しかしそれは、如何

理 と何度も手紙を ・ と何度も手紙を ・ なっている。 ・ なっている。 ・ と何度も手紙を ・ なっている。 ・ と何度も手紙を ・ なっている。 ・ とのできずり、 來るのだ。

私はさら祈り、資明したわたしくる「明るでなれ、強くなれ」

質八十二月四(年五十四昭)年七億康

親切な言葉とを聞くのであいった。ちがつた愛音と様くいなに別つてるんでれ。とい金に別つてるんでれ。とい金に別つてるんでれ。とい金に別つてるんでれ。とい金に別つてるんでれるといった。

な仲間が私の姓 てきて、私の組 てある仲間は てある仲間は

南

E

の病氣は一時はかれるの病氣は一時はかれるの就邊に集まつかるを見守

た。私は

は一時 はか

私の身體は日に増し元氣になりはじめた。どつちかと言へば神経質な自分ではあるが、他人の顔をみてある間は決して暗い顔いろを見せないし、怒つたやらな言葉は吐かなかつた。餘程言葉は吐かなかつた。餘程言葉は吐かなかつた。餘程言葉は吐かなかつた。餘程ってるたにしても、他人される私であつた。元氣になれる私であつた。元氣になってくるにしたがひ、私は

は と私は言はなければならな かつた。 してみたつて同んなじことだよ と私は言はなければならな かった。 しかしもじつとしては あかつた。 してるた仕事を抛り出して 「お金が何です!保験金が 「「お金が何です!保験金が でるといふことは、お きてるるといふことは、お きてるるといふことは、お きてるるといふことは、お きてるるといいことないなるといふことは、お まって を まって とが解決できないい はると は な まって とが解決できないい は まっと と が 解決できないい お きてるるといふことは、お まって と が 解決できないい と は な まって と が 解決できないい と まって と が 解決できないい と で ことが 解決できないい と な まって と が 解決できないい と は な まって と が 解決できないい と は な まって と が 解決できないい と まって と か と まって と か と まって と か と まって と か と まって と が 解決 できないい と まって と か と まって と か と まって と か と まって まって と まっ 弱いことを言はれちや困る。そ

かせてぐれた。ちがつた意音を持つ仲間たちは、中々音を持つ仲間たちは、中々死心で仕舞つた方がいいとは言はなかつた。彼等のうちの或る男は、有難いお經なくちや駄目だといふ意味のお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお經であると、あとからのお経であると、 も話の種かあった。 を動かした。 を動かした。 を動かした。 を動かした。 な等は私の た。彼等は私の た。 でみない。 五日おき つてくる。 を、うるさいほど く話題を變へて口先 した。私は意地にで でみなけりやと思つ でみなけりやと思つ 私が生存して

方がよい)を背景に、新規 のである。一般大衆の嗜好 を了知しかかる本を書く石 別達三の倨傲の姿は、弱々 しい僕などの心情には、も 早充分魅力でさへあるのだ が、弦では私は作家論みた いなことを言ふつもりはな い。 一・エンドで終つてゐるこれでは「誠實」とか「質實」とか「質實」とか「質實」とか「質實」とか「質實」とか「質實」となる。然し作品の背後では一の左 様、作者は「誠實」といふ言葉が作者の一つ効果を計算し、作品を通ったとは拗葉してゐる。私は意とは拗葉してゐる。私は意かになつたと言ぶのはいいが、あるやうな眼付をさべ感するのである。身體を担いて表がになつたと言ぶのはいいが、あるやうな眼付をさべ感するのである。身體を担いて表がになったと言ぶのはいいればも、その垢を讀者なる。それは作者の不穏の致いてところではなからうか。 を讀む機會をもつたが、あの中には伏字が相當にある「眞實」といふものは弱々しい姿をも帶びてゐるけれども、一方、刺す様な苛烈とを巻書せてゐるものだーと言ふことを、故では伏字

何ひとつない。私は私の言葉を不

私は、 れない

をきには獨身のときと何 も變つたことをする譯で もない。ただ道徳的に自 なする心が强くなるだけ

れに反して女性は全身 と全體とを結婚のなかに 見える。精神的には良人 のながに没入して、妻の 心以外の心をもてなく、

私か此の本を買つれたいるのは、たよひとつこな秘密を教へられたかも知れ を受けるものにあつたー

生来が神経質であるといふせるかも知れないが、私はとく笑つた。達者になりはじく笑つた。達者になりはじく笑つた。達者になりはじくだった。をきには、通有性として誰でもさうではあらうが、ことが何よりも幸福であると考へる。私は、死の世界からよつぼと表い地閣に来て仕舞った。私は避かな太陽のなかに接がれば避かな太陽のなかに接ばかな太陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかに接ばかな大陽のなかにを 生來が神経質である せるかも知れないが ひとの四五人分まで ひきつた。達者にな  $\widehat{\mathbf{A}}$ い顔付をし の中

るなければ金融が困るとい ふのは彼等の腹である。面 かし彼等が顔を突き た。しかし彼等が顔を突き た。しかし彼等が顔を突き

病 菌

変化もないし精神的な影響を受けるもので は少しも變つてゐない。 は少しも變つてゐない。 身性はその三分の一くら るが結婚するだけに過ぎ ないのだ。肉體には何の ないのだ。肉體には何の

長特のバリハ 健康家庭の ADの單位が記載し バは老大魚の肝臓より油分を

AD單位がなぜ 正しいか の方法で油塊のまして糖衣粒とした近代的な 出來るだけ除いた濃厚なビタミンADを特許・常備劑・ハリバは老大魚の肝臓より油分を **発養劑です。一家揃って病氣せぬやう** 人でも小見でも永く飽きずに樂々服めます。 放射線寫真など最新の科學的。 の科學的装置を警備して毎粒のA.S.。ハリバは…單位の測定に分光寫真。 :萬全を関して居ります



東京·大阪

田

邊 商





層を丈夫にして ど、氣管支など 病菌に對する防禦力を昂を足して 上皮の粘膜や皮

めるには、

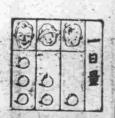
ビタミンAとDとの補給に優る

ものがないことは既に周知の事實です

ADを補給し榮養を充して、

病弱體を健康にし、

健康體を



募研ギ **第**生

新京曜町二丁目二一 記話3二一〇四章





6

③京

四通

番六





家屋修繕 陰業種目

建具の御注文は、 長岡大概第二〇七號 古くて信用ある店 4

配(大口優待) 語③五七八

舞品に中乳祭を御利用不さい

第十一回全國東 壹等賞

不夕製麺起工場 店廳校 金牌受領 用 達



市立醫院眼科衛院眼科

★其他の用途

病床で梅を磨く代りに、倦怠を覚えた時に、スポー

電話③三六八七番地





十生洋洋 菜菜菜 子子子酒

特入豆

大都 大都 日本橋通り ホテ 電 3 6016 6017

たでつか

電(3)二五〇七

新築落成

御料理







過ぎる配給量

市民の足に廻せ

强く曇り勝ち

東京大學リ

を聞つて戴きたいと云ふり當てて都市変通の緩和大事業たるタクシーに振り留てで都市変通の緩和

約と云と時

の休日にお天氣すねる?

ガ

仕運動要項ならびに役員を 御造營の本年度國民勤勞率

滿ツ國境見返峠に

よ弟

のらちに「殿友よ弟よ九段 に脈る靖國の神々よ」と叫 に眠る靖國の神々よ」と叫

いれたので滿銭階

の重傷である

靖國の神に

奉仕隊の編成

廿六日決定したが、引線き 十七日午後二時から首都本 部會議室に打合會を開き率 仕騰編成及び動員數を左の 如く決定した

總人不可人人本國五百人人本國五百人人本國五千人人本司人人本國五千人人本

四月中五千圓

日本紀元二

六百年

五千二百十圓三十錢で月中の銃後赤誠の鱖金 圓大連匿名市民

戦時下だと

舞踏會等中止

在京白露人の自粛復活祭

新してていでも子供の話をしている。 国を編めて、製造してていても子供の話をしてなり、サエの蓋をしてなり、サエの蓋をしてなり、サームの話をして、製造してでも子供の話をして、製造してでも子供の話をといる。

れたら、それだけで満ち足しいことですね、若竹のやうにスク/ と伸びゆくお子さん達を朝に晩に眺められたら、それだけで満ち足

居を獎勵

住宅難對策

たら、それだけで満ち足たら、それだけで満ち足しなりたといふしたといふしな機に……

新社員大量入社と

だ」と出来るだけ二家族同意のみでなく家族特別員にも「家のない惱みは御互様

つて御禮と御挨拶の言葉に代へる大第で御座居ますとは右略僕年ら寸精を以応付きましても従来の三宅收場の名稱入りのものを使用さして魏ぐ事も御信時局衲資材等も何かと不足勝ちで御座居ますので當分の間牛乳瓶をの他ひ申上ます

滿洲乳業

治 视魯司株業乳洲満

七八三三・八八〇二③話電

科科院

忠末檢閱股員

産婦産

新設

長 科 整備折

新 盗 最低 ○度一 ・・・・ 報 書、除雨模様 ・・ 気 書、除雨模様 ・ を の 西後南の風、大

使 を 病院の薬局に經験有り 電話(3)コ三九〇 を 電話(3)コニカ〇 を 電話(3)コニカ を 電話(3)コニカ〇 を 電法(3)コニカ〇 を 電法(3)コニカ〇 を 電法(3)コニカ〇 を 電法(3)コニカ〇 を 電法(3)コニカ〇 を を を を を を を を

俗民彩票夜話を募集致します 特裕民彩票は(一枚五圓)が來る六月一日及び十二 りました。 此の新計畫及び普通裕民彩票五十萬號突破を記念し 立記に依り彩票夜話を募集致します

新京にて変換住宅を求む。一番一番の方は左記へ御照會之本、一番の方は左記へ御照會之本を表し、一五一番

員採用

円にお役所勤め、會社勤め 天長の佳節、二日織いた休 日にお役所勤め、會社勤め を腕を伸ばして一家が の行業に愉快なプラン てゝゐるが、さ

フきの

製の参考資料を蒐集するこ とになつてゐる

七日午後一時から神守新 に 一千本の移植を行つた 所来國都唯一の杏公園とし でせることへならう【宮麒 させることへならう【宮麒 させることへならう【宮融 でする。

京吉マニ

ン

î,

を支給することなったとなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。とうなった。

道道にあてゝゐるが二十 奇な木石を配して市民の 一方版大なる園内には珍

京吉驛傳義走大會は本年として全滿や湧き立たいとして全滿や湧き立たい

見玉公園の

就後青年が示す熱と意氣を 見せてその第六回を本献並 に僚紙薩京時報、大沸州帝 関陸上競技協會の共同主催 第京特別市公署、吉林省公 署、吉林市公署後援の下に

力はやがて住みよい新京、 明別國都を設建するもので あり經濟統制は一段と强化 されやうとする折柄、市民 のこの上の協力をと經濟警 察からの団質な要望である

けるから学ぶ 春風と共に水邊の季節が來 た。見玉公園の務事所では でして貫ほうとお待乗れの ボート愈よ二十八日の体み から澤月池に浮べることに

満州科学同好會では來る三 地質學上の講問権」と の「地質學上の講問権」と の「地質學上の講問権」と の「地質學上の講問権」と

會葬